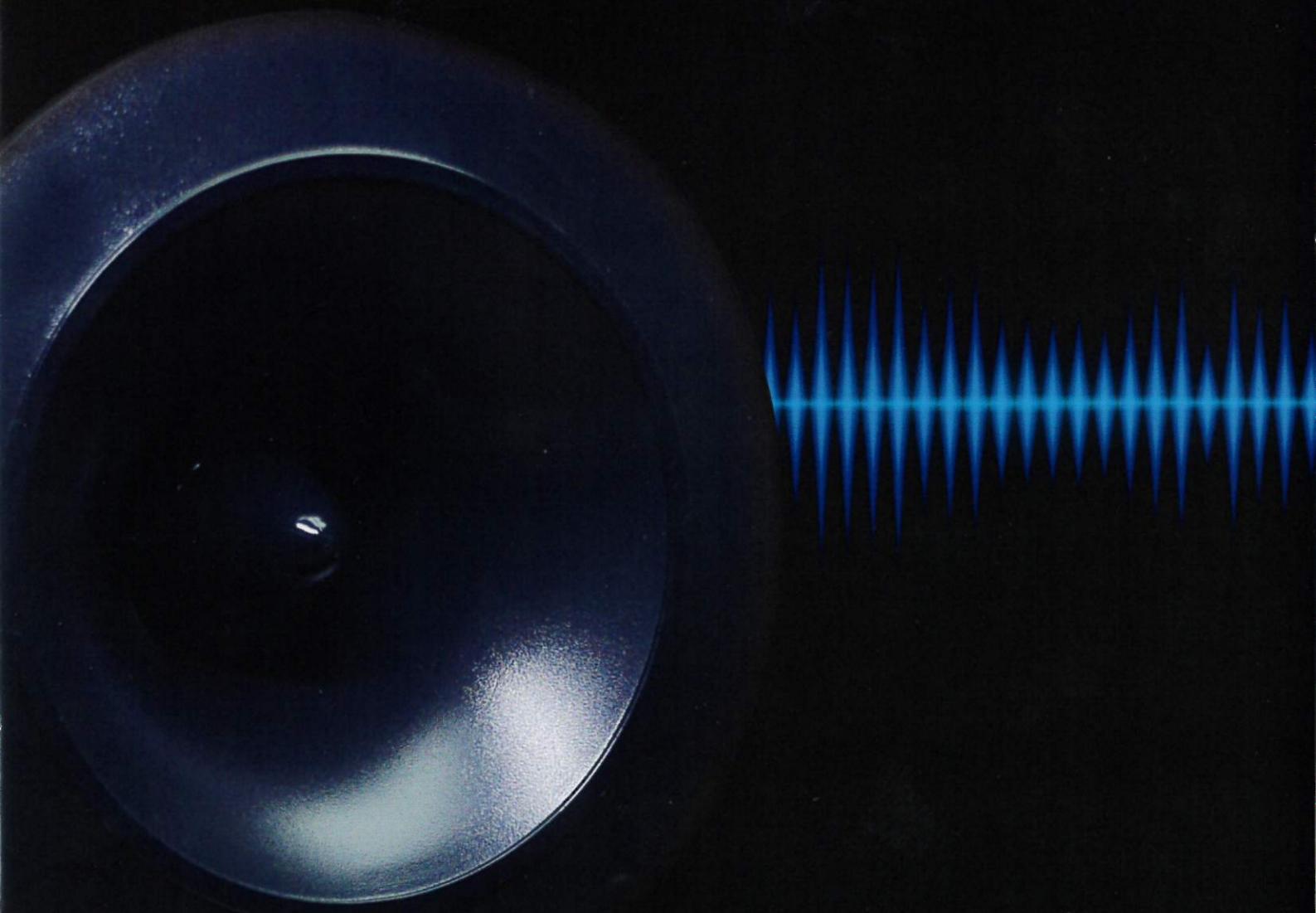


ネズミ撃退に
革命

ネズミを死滅させるのではなく

寄せ付けません
【小動物にも対応】

まるく^{II}



**衝撃波による駆除
オシリーワンの撃退機**

世界初

衝撃波でネズミの居つかない空間を



まもるくんII 特徴

- ① 画期的な衝撃波によりネズミの知覚神経に直接ショックを与え続けます。
- ② 断続的発信の衝撃波で、ネズミに慣れる余裕を与えません。
- ③ 広い場所でも様々なシステムによって効果が得られます。
- ④ 化学薬品を使用しないため、人体や動物に無害です。
- ⑤ 操作が簡単！電気コードをコンセントに差し込むだけです。

古来より農作物被害を巻き起こす害獣として忌み嫌われてきたネズミ。人類はその英和の限りを尽くし、ネズミと戦い続けてきました。古くは餌を仕掛けた獲物用のケージ型罠から、今日一般的に使用される粘着シート型や超音波発生器など様々な対策を生み出してきましたが、なかなか成果があがりません。従来の駆除では根本的な解決は困難でした。ネズミによる深刻な被害を解決出来るのは「まもるくんII」です。

1

安全性

音の大きさは、その圧力または常用対数を用いたデジベル値で表されます。人間が聞くことの出来る最も小さな音は、およそ $20\mu\text{Pa}$ (音圧レベル0db re $20\mu\text{Pa}$)です。音圧レベルが85dbを越える音を長期間聞き続けると、耳鳴りや難聴などの聴覚障害を引き起こすことがあります。

また130dBでは永続的障害の原因になります。まもるくんⅡは105dBを最大とし、制御により安全性には十分配慮し、取り付けに際しても音圧レベルを0dB以下に設定し、これらの問題をクリアしております。



1

今の時代の 撃退方法

3

2

衛生性

粘着シートは、貼付いたネズミや屍骸の処理が大変です。殺鼠剤においては、物の隙間などでネズミが死んでしまうと、屍骸を放置してしまうことがあります。屍骸が腐乱してしまうと、悪臭を放つとともに衛生的にも極めて危険な状態となります。

「まもるくんⅡ」は、衝撃波により寄せ付けないので、ネズミの死骸を処理することができます。

3

効果性

「まもるくんⅡ」は、従来のネズミ駆除(殺生・捕獲・隙間閉塞・超音波機器等)だけでは困難であった90%以上のネズミ族撃退を実現しました。

今までのネズミ駆除は“間引き”しているだけの防除であったのに対し、「まもるくんⅡ」は建物の天井裏・床下・厨房等に棲息し続けるネズミをほぼ皆無にし、しかも外部からの侵入防除をも可能にしました。

まもるく～II

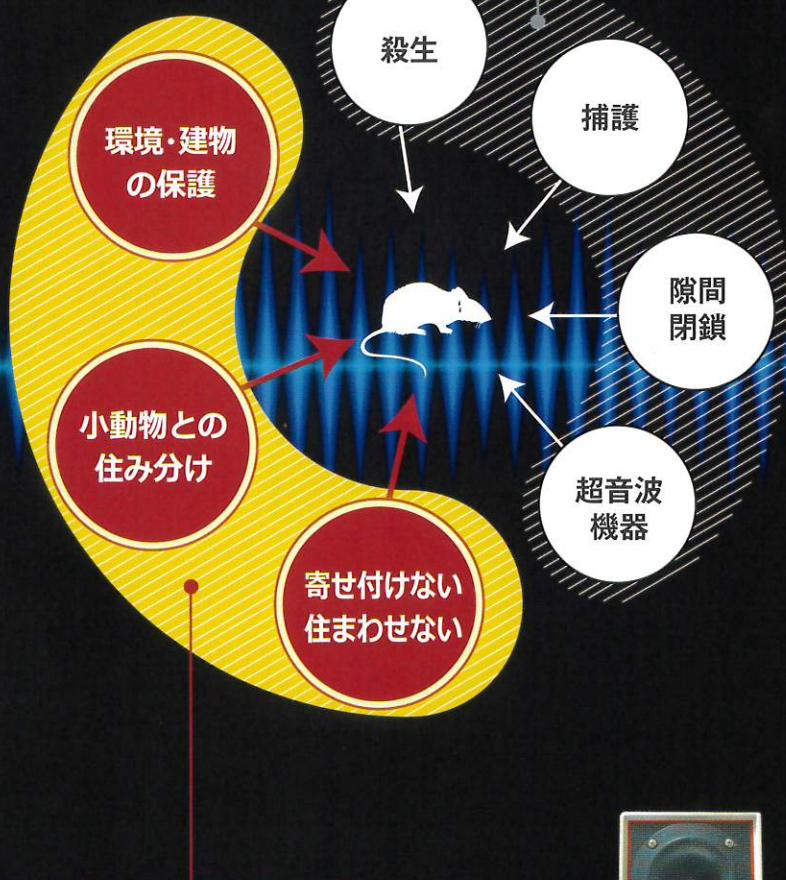
衝撃波^{※1}による撃退

従来のネズミ駆除(殺生・捕獲・隙間閉塞・超音波機器等)だけでは困難であった90%以上のネズミ族撃退を実現し、その効果を長期間にわたり継続可能にした唯一の機器です！

今までの駆除対策の考え方にはない、オンリーワンの商品です。

従来のネズミ駆除

根本的解決
は難しい。



時代にピッタリの
新しいトレンド。



従来の駆除では根本的な解決は難しい。

まもるく～II は撃退・予防1台で二役の効果

| ネズミの恐怖

ネズミによる病気は、ネズミに咬まれて起こるもの、糞や尿などの排泄物から感染するもの、ダニやノミのようにネズミの体表につく寄生虫によってもたらされるものなどがあります。ネズミの全身が病原菌の巣ともいえるほどです。

最近、都市部など人口の密集する地域では、ネズミの生息数が多くなっています。さらに海外との交流が盛んになっているため、ネズミが媒介する伝染病などが持ち込まれる危険性も高まっています。

| ネズミによる被害例

飲食店	材料の食害、糞や体毛などの異物混入。食中毒。
食品工場	糞や体毛などの異物混入。
ビル	配線ケーブルが咬まれ、エレベーターが停止する。
地下街	商品が咬まれる被害、糞尿などによる汚れ。
電気室	電線を咬みきられ停電、高圧電線のショートによる火災の発生。
養鶏・養豚場	餌の食害、配電盤等ケーブル断線被害、菌の媒介被害。
放送局	配線ケーブルの断線。
港湾・空港	管制塔内のケーブルの断線。
鉄道	信号ケーブルをかじられ、電車が止まる事故。



ネズミ捕り



殺鼠剤(ネコイラズ)



粘着シート



超音波発生器

| 超音波とは・・・

音波とは音を出す物が振動することにより、その周囲に伝わる波動のことをいいますが、人間の耳に聞こえ周波数はおよそ30Hz～20kHz程度です。これを可聴周波といいます。これにより高い周波数の音波のことを高周波といい、逆に可聴周波数より低い周波数の音波を低周波といいます。高周波・低周波も人間の耳では直接聞くことができない周波数帯です。これを超音波といいます。

	効果の持続性	衛生面
まもるくんII	6年以上効果が持続	殺傷せず撃退するため、常に清潔
従来品 (粘着シート型 殺鼠剤)	効果は1～2ヶ月 (ネズミが設置場所を学習してしまう)	個体や屍骸が放置されるため、非常に不衛生

30Hz 20kHz

低周波

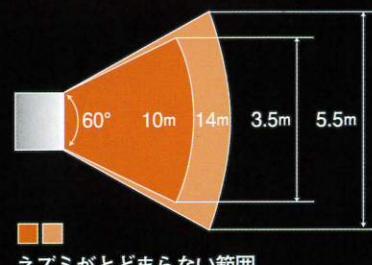
可聴周波

高周波

| 衝撃波とは・・・

衝撃波(Shock Wave)は、媒質中(気体・液体・固体のいずれも含む)を圧力・湿度・密度・速度などの変化が伝播する圧力波の一種です。衝撃波は変化の過程が不連続であり、媒質中の音速よりも早い速度、すなわち超音速で伝播する。衝撃波は圧縮波であり、衝撃波の後方では前方に比べて圧力・温度密度ともに上昇します。衝撃波は、超音波を発生させる延長上有ります。

まもるくんIIの有効範囲



まるII

ラインナップ

別売付属品

遮蔽物などで死角ができる場所や、台所と納屋というような離れた場所で同時にご使用になる場合には、別売の接続スピーカーを組み合わせてください。より強力な撃退効果を発揮できます。

注意事項

必ず人に音が聞こえないようには発信ツマミをセットしてください。子供の手の届かない場所、また近づかない場所に設置してください。
防水仕様のため水回りでの使用はご遠慮下さい。

NT-3



親機

NT-1P



子機

仕様(NT-3)

- 電源AC100V50/60Hz ■ 消費電力:20W ■ 放射音圧:95db以上(20kHz)
- 放射周波数 8~40 kHz(自動可変±3 kHz)
- 放射波形ランダムショックウェーブ出力 ■ 放射角度60°(正面15kHzのとき)
- 尺寸・重量／親機:幅113×高さ200×奥行105mm 子機:幅113×高さ200×奥行105mm

NT-1



親機

NT-1P



×30個

子機

仕様(NT-1・NT-1P)

- 電源AC100V50/60Hz ■ 消費電力:40W
- 出力音圧子機での放射音圧95db以上(20kHz)
- 出力周波数:8~40kHz(自動可変±3kHz)
- 出力波形ランダムショックウェーブ出力 ■ 放射角度:60°(正面15kHzのとき)
- 尺寸・重量 親機:幅200×高さ115×奥行200mm

販売代理店

開発製造

アドキン環境
株式会社

<http://adkin.co.jp>

〒101-0031
東京都千代田区東神田1-10-4 7F
TEL:03-5825-4778

世界初

衝撃波 による撃退

ハクビシン

アライグマ



狩猟



薬殺



忌避剤



電気柵

捕獲・殺生しません! 大切な建物・重要文化財を守る

小動物との住み分けが可能な唯一の商品です。

害獣による悩みを解決!

近年では首都圏の住宅街でも目撲されることが多なくなったハクビシン・アライグマ。民家の屋根裏・工場・飲食店・寺院などへの侵入によって、さまざまな被害が引き起こされています。

オンリーワンの撃退機

小動物撃退に長期にわたり効果を持続!

ネズミ イタチ

アライグマ ハクビシン など

まずはご相談! 害獣を寄せつけない!
プロフェショナルがアドバイスいたします。

調査・お見積りは無料!



NT-1



NT-1P



NT-3



害獣による悩み

- 走り回りによる騒音
- 糞・尿によるダニ・ノミの繁殖
- 住み着きによる悪臭



ハクビシン



アライグマ

- 農作物被害
- ペット被害
- 人体への健康被害



イタチ

近年、ハクビシン・アライグマの被害が増えています。一見、かわいらしい動物ですが実は存外に凶暴な危険生物でもあります。彼らが屋根裏などに侵入すると、粪尿の異臭が発生したり、バタバタと不愉快な騒音を発生させます。

自分たちで解決するのは大変難しいです。そこで、駆除業者に依頼をする訳ですが、実は、完全に駆除することは困難です。まず、ハクビシンは害獣であっても勝手に捕獲することはできません。ハクビシンを捕獲する場合は、鳥獣保護法で定める狩猟免許(わな猟免許)と該当地域の都道府県に狩猟者登録が必要です。



ネズミ・ハクビシンによる断線被害

そしてアライグマは鳥獣保護法に指定されているため、免許のない人が勝手に捕獲することは禁じられています。また、有資格者の業者が対応したとしても、ハクビシン・アライグマの被害は完全に止めることが難しいのです。特に、ただ追い出しただけだと、すぐに戻ってきてしまうケースがほとんどです。捕獲して駆除した場合でも、また別のアライグマに侵入されてしまうという可能性があります。これを防ぐには、侵入ルートを特定したうえで、侵入口をふさぎ・寄せつけないという施工が必要になります。ハクビシン・アライグマ被害の増加にともない、駆除業者の数も増えていますが、根本的な解決には至りません。大変難しいことです。

そこで開発されたのが、「まもるくんII」です。衝撃波(人間には無害)による害獣の撃退に成功しました。まもるくんIIは害獣を寄せつけない小動物との住み分けをする、今までの駆除対策の考え方にはない唯一の商品です。

害獣による2次被害



ハクビシン・アライグマは天井で暴れるだけではなく、ダニ・ノミの増殖や、病原菌の拡散といった衛生面でも大きな悩みがあります。その死骸や粪で喘息やアレルギーなどへと被害が広まり抵抗力が低下した高齢者や小さなお子様には大きな問題となります。

衝撃波とは・・・

衝撃波(Shock Wave)は、媒質中(気体・液体・固体のいずれも含む)を圧力・湿度・密度・速度などの変化が伝播する圧力波の一一種です。衝撃波は変化の過程が不連続であり、媒質中の音速よりも早い速度、すなわち超音速で伝播する。衝撃波は圧縮波であり、衝撃波の後方では前方に比べて圧力・温度密度ともに上昇します。衝撃波は、超音波を発生させる延長上有ります。

まもるくんII 特徴

- ① 画期的な衝撃波により害獣の知覚
神経に直接ショックを与え続けます。
- ② 断続的発信の衝撃波で、害獣に慣れる余裕を与えません。
- ③ 広い場所でも様々なシステムによって効果が得られます。
- ④ 化学薬品を使用しないため、人体や動物に無害です。
- ⑤ 操作が簡単！電気コードをコンセントに差し込むだけです。

安全性

効果性

衛生性